

あおもり

2019
10
October
No.177



表紙:制作テーマ
寄り添う仲間と
明るい健康未来へ

作:工藤 陽之(くどう たかゆき)
青森県弘前市生まれ。セツ・モードセミナー卒業。デザイン会社でのイラストレーターを経て、現在フリーランスで活動。

CONTENTS／目次

[特集]
みんなでめざそう、
「健康・長生き」▶P2

[連載]
地域から魅力発信!
「ハッピークリー」(三八地域)／
地域の旬食材レシピ ▶P6

青森の未来に全力! 県職員最前线リポート
「経営のバトンをつないで、おあとがよろしい会社へ!」／
運転免許自主返納者を支援します!／
「あおもりグローバルアカデミー2019」
受講生募集中! ▶P7

申吾のほっこりコラム／
あおもりインフォメーション ▶P8

とは言え、これはあくまで統計の数値から言えることであり、このままでいいということではありません。本県は、がんによる死亡率や、働き盛り世代(30歳～64歳)の男性の死亡率が全国に比べて高く、私たち県民の健康づくりには、まだまだ改善すべき点があります。今回の特集は「健康」です。県では、基本計画における5つの戦略プロジェクトの一つとして、「健康ライフ実現プロジェクト」を掲げ、健康意識の向上、生活習慣の改善、医療提供環境の整備などに取り組むこととしています。

私たち一人ひとりが、自分の健康について考え、行動し、健康で充実した人生を青森県で過ごしましょう。

「青森県は日本の中では平均寿命が最も短いが、世界的に見れば長寿の地域である」と聞いたら、皆さんはどう思いますか?

本県の平均寿命(2015年)を他の国々(2016年)と比較してみると、男性は世界第23位(25位くらい)となります。女性に至っては、国別にみると、1位日本、2位フランスとなりますが、本県女性の平均寿命はフランスを上回っており、本県女性よりも平均寿命の長い国は、日本以外にはない、ということになります。

このように、世界的に見れば、本県は長寿の地域と言えます。

「青森県は日本の中では平均寿命が最も短いが、世界的に見れば長寿の地域である」と聞いたら、皆さんはどう思いますか?



みんなでめざそう、 「健康・長生き」

Vol. 3

青森県広報広聴課公式 Facebook
青森県広報広聴課

青森県広報広聴課公式 Twitter
@aomorist

青森県広報広聴課公式 Instagram
県民だよりあおもり